

第55回運営小委員会 議事録

1. 開催日時：令和6年6月17日（月） 9:30～12:00
2. 開催場所：Webexによるオンライン開催
3. 出席者：河村・藤原（電中研）、長瀬（日立GE）、杉野（日本原電）、高木・柴崎（東芝ESS）、渡邊・阿部（東北大学）、前田、荘田（三菱重工）、室屋（大阪大学）、大橋（オルガノ）、端（JAEA）【敬称略、順不同】

4. 議事

(1) 前回議事録確認

コメント等は無く、承認された。

(2) 今後の定例研究会について

前田委員より、次回以降の定例研究会の内容及び日程について審議依頼があった。加えて、今後の開催方法について議論した。

次回（第49回）は11/18-29にハイブリッド開催にて行うこととした。議題はPWSCCとし、具体的な日時は、企画運営WGにおいて関西電力殿、INSS殿と協議のうえ決定する。Web会議はJAEAが準備する。

第50回は春の年会（3/12-14）等の催しを避けて、3/11, 17, 18, 21, 26, 27を候補に調整することにした。日立殿の会議室にて対面開催する方向で検討することとした。テーマ選定に関しては、企画運営WGを中心に引き続き検討することとした。

河村部会長から、今後の年会・大会運営に対する対面開催の要望が各部会から出ている件についての情報共有があり、部会の催しについても費用負担がない範囲で対面開催を進めていける見通しとのこと。一方、幹事会社の負担があるため、負担が一か所に集中しないよう企画運営WGにてローテーション等を検討することとした。

今後の企画セッションは2025年の秋の大会において実施する。内容については、サマーセミナーとの棲み分けを意識しつつ、継続的に議論することとした。

(3) 2024年度部会報の内容案について

藤原委員より、部会報の内容について審議依頼があった。現案は了承され特別寄稿の2件目については引き続き検討することとした。また、部会賞受賞

者の感想文を掲載するために、部会賞の選考は昨年度より早めに行うこととした。

(4) 2025 年第 9 回水化学サマーセミナーの準備について

柴崎委員より、東北電力女川原子力発電所の施設見学を設定する方向で調整が進んでいる旨の報告があった。また、講演のテーマについても運営小委員会内での検討依頼があった。施設見学については現段階での確約が難しいことから、第二案も検討することとした。日程については、9/16-18 を第一候補、8/4-6 を第二候補とし、場所は石巻で検討する。施設見学の第二案として、東北大のナノテラスを候補に加えることとした。

(5) 2024 年三部会合同夏期セミナー（材料部会主催）について

前田委員より、2024 年夏期セミナーの応募状況及び準備状況の説明があった。材料部会から講演依頼書の提出を依頼されており、企画運営 WG にて対応することとした。

(6) 2024 年度部会賞について

部会賞選考員より、今年度の部会賞の募集計画について説明があった。

(7) 「1F 廃炉に係る核分裂生成物挙動」研究専門委員会活動報告

高木顧問より、活動内容について紹介があった。今年度の活動で当初目的は達成できる見通しであり、次年度以降の活動については検討中とのことであった。

(8) その他

・水・蒸気性質シンポジウム 2024 の後援について

河村部会長より、標記シンポジウムの後援依頼について説明があった。コメント等はなく後援は承認された。

・AWC2024 参加状況の確認

河村部会長より、標記国際会議について講演募集のアナウンスがあった。各機関からのエントリーを予定について、運営小委員会内で情報共有を図ることとした。

・部会等運営委員会報告

平委員（端委員が代読）より、部会等運営連絡会での報告事項について、資料に基づき説明があった。河村部会長から追加情報があり、春の年会の対面開催の要望も出ており、2026年以降の開催方法については学会内で引き続き検討されているとの話がなされた。

- ・委員の異動等について

杉野副部会長より、出向に伴う所属の変更について連絡があった。

以 上